

市町村名	北中城村						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	アワセゴルフ場周辺まちづくり整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-エ 観光客の受入体制の整備		
担当部課名	建設課	事業実施 年度	平成 27	~ 平成 30	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	
III-1-(1)							
事業内容	アワセゴルフ場跡地を中心に、返還予定のロウワー・プラザ地区やその周辺一帯が、村の観光拠点としたまちづくりが行えるよう検討を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	合計	
	A. 予算現額	10,000	10,000	8,468	5,055	33,523	
	B. 執行済額	9,828	9,931	7,943	4,764	32,466	
	うち 交付金充当額	7,862	7,944	6,354	3,811	25,971	
	執行率(%) (B/A)	98.3%	99.3%	93.8%	94.2%	96.8%	
執行状況の説明	最終的な執行率は96.8%となり、概ね計画的に執行した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
	アワセゴルフ場周辺まちづくり勉強会の実施	目標	2回	2回	2回	-	-
		実績	2回	2回	2回	-	-
	駐車場最適についての検討	目標	影響調査の実施	影響調査の実施	最適地の検討	-	-
		実績	影響調査の実施	影響調査の実施	最適地の検討実施	-	-
基本構想の検討	目標	-	-	-	基本構想の検討	-	
	実績	-	-	-	基本構想の検討	-	
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
	駐車場最適地について絞り込み、整備手法について作成する	目標	課題の把握	将来構想図の整理	整備手法の作成	-	-
		実績	課題の把握	将来構想図の整理	整備手法の作成	-	-
	基本構想の策定	目標	-	-	-	基本構想の策定	-
		実績	-	-	-	基本構想の策定	-
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					年度 目標/発現年度
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度		
	策定する基本計画において成果を設定する。	目標	-	成果設定	-	-	-
	実績	-	未設定	-	-	-	
状況説明	目標						
	実績						
<p>【R1年度】 ・R1年度において基本計画を策定する予定だったが、本村の予算編成上の制限により中断している状況である。</p> <p>【R2年度】 ・アワセゴルフ場周辺地域市街化編入や地区計画の導入等を検討するため、沖縄県と意見交換を行うなど土地利用の検討を進めたが、地域住民との合意形成が必要といった課題があり、基本計画を策定することができず目標達成には至らなかった。</p>							

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

<p>【R1年度】 ・アワセゴルフ場周辺の幹線道路では、時間帯によって交通渋滞の発生により渋滞を回避するため、集落内の狭隘な道路部への通過交通が発生し、周辺地域の円滑な土地利用に課題がある。</p> <p>【R2年度】 ・地域住民との合意形成やアワセゴルフ場周辺に位置する返還予定の駐留軍用地の土地利用とも連携したまちづくりを検討する必要があるため、基本計画の策定に更なる時間を要する課題がある。</p>	<p>【R1年度】 ・アワセゴルフ場周辺地域の屋宜原地区(市街化調整区域)において、集落内での道路拡幅等の改善策や渋滞緩和となる二次幹線道路等を検討するため、関係機関と今後の市街化編入や地区計画の導入等について意見交換を実施し、課題解決に取り組む必要がある。</p> <p>【R2年度】 ・左記を踏まえ、地域との合意形成を図る必要がある。</p>
--	---

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R1年度】 ・アワセゴルフ場周辺地域の屋宜原地区において、地域の住宅環境や道路状況の改善を図る目的として、市街化調整区域における地区計画の導入を検討するため、沖縄県や関係市町村等と意見交換を行い連携強化に取り組む。</p> <p>【R2年度】 ・アワセゴルフ場周辺地域の市街化編入や地区計画の導入に向け、引き続き沖縄県と調整を行うとともに、対象地域の代表者等(自治会役員)との意見交換に取り組む。</p>
--

市町村名	北中城村							
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】								
事業名	ライカム交差点交流オアシス整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-エ 観光客の受入体制の整備			
担当部課名	企画振興課	事業実施 年度	平成 28	～ 令和 1	年度 沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)		
事業内容	北中城村の魅力を発信するような景観形成を図るため、米軍により返還されたアワセゴルフ場地区の玄関口となるライカム交差点の道路残地を活用した交流スペースの整備を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()							
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	合計		
	A. 予算現額	3,024	6,232	23,145	13,866	46,267		
	B. 執行済額	3,024	6,232	21,949	13,832	45,037		
	うち 交付金充当額	2,419	4,985	17,559	11,065	36,028		
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%	94.8%	99.8%	97.3%		
執行状況の説明	最終的な執行率は97.3%となり、概ね計画的に執行した。							
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況					
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	各種計画の検討	目標	基本計画の 検討	実施設計の 検討	-	-	-	
		実績	基本計画の 検討	実施設計の 検討	-	-	-	
	オブジェ(13基)の設置	目標	-	-	設置	-	-	
		実績	-	-	設置	-	-	
	植栽、人工芝の設置	目標	-	-	設置	設置	-	
		実績	-	-	設置	設置	-	
	誘導サイン等の設置	目標	-	-	設置	設置	-	
		実績	-	-	設置	設置	-	
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)		進捗状況					
				H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	各種計画の策定	目標	基本計画の 策定	実施設計の 策定	-	-	-	
		実績	基本計画の 策定	実施設計の 策定	-	-	-	
	オブジェ(13基)の設置完了	目標	-	-	13基	-	-	
		実績	-	-	13基	-	-	
	交流スペースの整備完了	目標	-	-	-	完了	-	
		実績	-	-	-	完了	-	

事業完了後の取り組み							
事業完了後の成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況					
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	年度 目標/発現年度
	魅力的な景観形成が図られたかを含め、アンケート調査により、本事業のあり方について検証する。	目標	80%以上	-	-	-	-
	実績	32%	-	-	-	-	
	目標						
	実績						
状況説明	【R2年度】 ・webアンケート調査を実施した結果、本交流スペースの景観についての満足度は32%となり、目標を下回った。						
【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)			【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)				
【R2年度】 ・Webアンケート結果の目標が下回っていることについて、アンケート回答の自由意見で「車から見てもわかるような工夫が必要」、「モニュメントの設置目的等の説明が不十分」との意見をいただいております。周知不足による認知度の低さがあると思われる。			【R2年度】 ・整備した交流スペースの認知度向上に向けて、モニュメントの設置目的等(ライカム交差点周辺地区の歴史や本村の伝統文化、代表的なスポーツを表現)を周知することで、魅力の発信に努める必要がある。				
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)							
【R2年度】 ・新型コロナウイルス感染症の影響によるイベント自粛等により、本交流スペースの周知に苦慮しているものの、イベント開催の際には積極的に本スペースの活用を促進する。また、村ホームページに掲載している設置目的や概要に加え、本地区の歴史や村の伝統芸能等の説明を追記し、周知強化を図る。							